



平成28年7月13日
海上保安庁

日韓海上保安当局間長官級協議の開催について

～4年ぶり15回目の長官級協議～

7月21日、中島敏海上保安庁長官は、ホン・イクテ韓国海洋警備安全本部長と、韓国・仁川で、両機関の連携・協力の強化に向けた長官級の協議を行います。今回の長官級協議は4年ぶり15回目となります。

1. 経緯

海上保安庁と韓国海洋警察庁(当時)は、平成11年に長官級協議を開催し、今後の両機関の連携・協力と両長官の定期的な相互訪問に合意しました。以来、平成24年の第14回目の長官級協議まで、原則年一回の開催をしてきました。今回は、4年ぶり15回目の長官級協議となります。

海域を接する日本・韓国間にとって、海上保安機関どうしの緊密な連携・協力は不可欠であるところ、両国周辺海域における治安の維持と交通安全の確保を図るべく、両長官の間での一層の相互理解・業務協力の推進を目的とした議論が行われます。

2. 開催概要

日時：平成28年7月21日(木)

場所：韓国海洋警備安全本部本庁内(韓国・仁川)

3. 参加者

日本側：中島 敏 海上保安庁長官 ほか

韓国側：ホン・イクテ 海洋警備安全本部長 ほか

4. 主な議題

- 捜索救難や環境防災等の海上保安分野における、これまでの両機関の連携・協力状況の評価
- 実務者間での交流促進など、両機関間の今後の連携・協力について